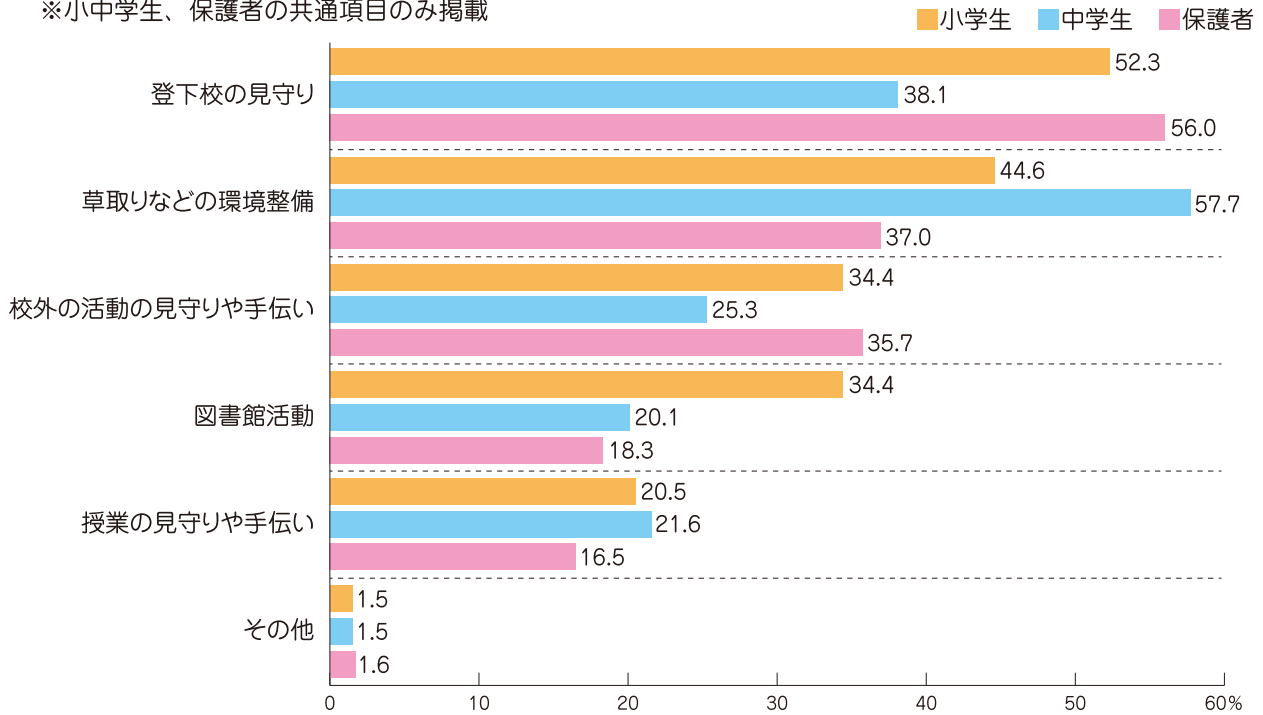


Q5 地域の人が入ってほしい活動はありますか？（複数回答可）

※小中学生、保護者の共通項目のみ掲載



・登下校の見守りについては、小学生、保護者の約半数が「地域の人に入ってほしい」となっている。

・草取りなどの環境整備については、中学生の約6割が希望している。

Q6 学校の教育活動の中で、地域の人が入ってほしい活動はありますか？

教職員

A 小学校では「地域学習」、「ミシンの指導補助」など、中学校では「家庭科の実習補助」、「キャリア教育」、「環境整備」などが挙げられている。

まとめ

令和7年度よりコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入にあたり、学校と地域が共通の目標のもとに協働することが大切になります。そのために、子どもに関わる全ての人が「自分ごと」として、子どもの育成に関わり知恵を出し合うことが必要になります。社会教育委員会では、松田町の子どもたちの健やかな成長のために、引き続き現状を把握し、より良い活動や関わり・仕組みなどについて考えてまいります。アンケートへのご協力ありがとうございました。



アンケートの詳細はこちら

令和7年度コミュニティスクール始動に向け、第5回導入推進委員会を開催しました

町では、制度の導入に向け、1月28日（火）に第5回導入推進委員会を開催しました。2年にわたる委員会も今回が最後となり、これまでの活動の経過、来年度の年間計画案の確認、社会教育委員会議にて行った「学校と地域との協働活動アンケート結果」の報告を行いました。また、CSマイスターの竹原先生からは、制度導入後、学校運営協議会が良きパートナーとなり、学校が、解決したい課題を

共に考え活動していくことの重要性や運営に対する助言をいただきました。令和7年度から町立小・中学校（3校）にて、コミュニティスクールが本格始動となります。

今後より多くの方にこの制度を知っていただき、理解を深めてもらうために広報、周知を図ってまいります。また各学校の課題解決に向けたボランティア活動などにご協力いただきますようお願いいたします。